

港北区災害ボランティア連絡会ニュース

事務局 〒222-0032 横浜市港北区大豆戸 13-1 吉田ビル 206 港北区社会福祉協議会

TEL 045-547-2324 FAX045-531-9561

76号

HP <http://kohoku-saibora.jimdo.com> FB 港北区災害ボランティア連絡会

2019年5月

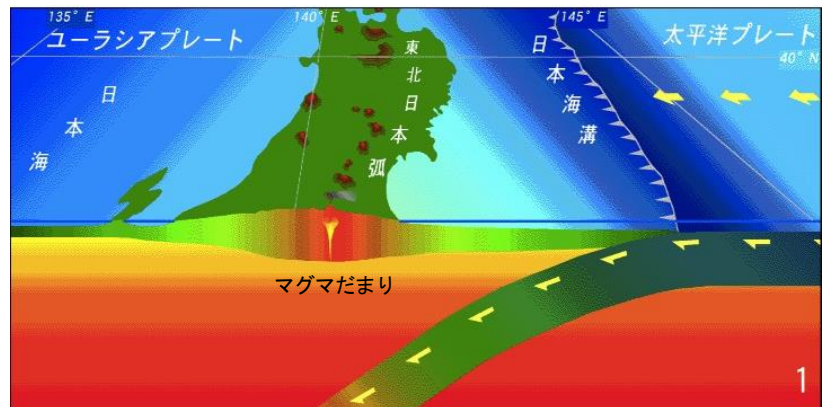


* 入会は随時受け付けています。あなたの町の防災度を高めるためにお力を貸してください

必ず災害が起きる国に住んでいる私たちは どうする!?

0.25%、7%、22%、それぞれ日本が世界に占める割合です。では何の割合でしょうか。

地球の陸地面積の 0.25%しか無い国土の上に、世界中の 7%の活火山があり (111 火山)、世界で起きるマグニチュード 6 以上の地震の



22%が日本で起きています。大陸のプレートの端に乗っている日本列島の下に太平洋からプレートが潜り込んでいるため、地震は必然なのです。

しかもフィリピン付近で発生する台風は夏の高気圧の縁を回り込むように北上し、西日本中心にぶつかるように向かってきます。春の終わりには北の冷たい高気圧と南の暖かい高気圧のぶつかり合いによる長雨 (梅雨) が発生します。日本列島が災害列島と呼ばれる所以です。

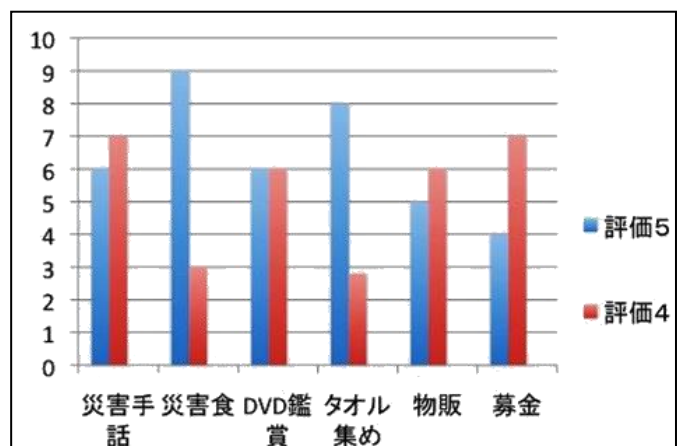
私たち災害ボランティア団体の活動の意義は二つです。日常から災害に備える意識を高め、被害を防ぐ対策を地域全体で進める事 (減災) と、万が一発災してしまった場合、区民の生活を一日も早くもとに戻すためのお手伝いをボランティアの方々と行う事 (災害ボランティアセンター運営) です。(宇田川)

大切な人の命を守る

一番大切な減災活動は必ずしも定例会に来なければできない活動では有りません。誰にも守りたい大切な命がある筈です。大切な命を守りきれず悲嘆にくれる人々が数多く出た事実を私たちは知っています。だからこそ会員の皆さんは防災や減災の大切さを感じて港北区ボランティア連絡会に参加しています。自分のできる活動をしっかりと見つめる 2019 年度の活動にしましょう。

アンケートから見ると

今回 2018 年度を振り返り、その結果から次年度活動のヒントを探るために会員へのアンケートを実施しました。65%以上の回収率



は会員の皆さんの活動への意欲の現れと思います。

☆事業の評価は

「防災手話」「東京防災の読み合わせ」「クロスロードゲーム」「災害食の試食・調理体験」「ボランティアセンターの立ち上げ訓練」「物販による被災地支援活動」「災害関連映像の鑑賞、水害支援のためのタオル集め」「募金活動」

「災害発生時の自己点検(会員)」を、1. (とても良かった) ~ 5. (そう思わない) で評価してもらいました。結果は次年度にも同じような活動も続けてほしいとの意見が多くありました。

しかし、私たちの活動目標の大きな一つ「災害ボランティアセンター運営訓練」には今ひとつの評価でした。内容など点検する必要がありそうです。

☆連絡会ニュースについて

殆どの方が読んで頂けているようです。

参考になった記事は？

「我が家の防災」「考えよう福祉避難所」「イベント・シミュレーションや外部の会議の記事」「災害本」に評価を頂きました。我が家の防災シリーズのように身近な話題は読まれやすいですね。関係者に配布している方が多いのも嬉しい結果でした。配れば防災を話題にしやすいですね。ぜひ有効活用して下さい。

掲載をして欲しい内容については次のようなご意見があります。

「過去のセミナーなどで講師をしていただいた方の地域からのコメント」

「会員に限らずイベントに参加していただいた方からのコメント」

「港北区の防災拠点の現状」「支援で送られたタオルなどの行先と使われ方」

「紙面にもっとイラストや写真を」

「4コマ漫画などを取り入れては」など読み

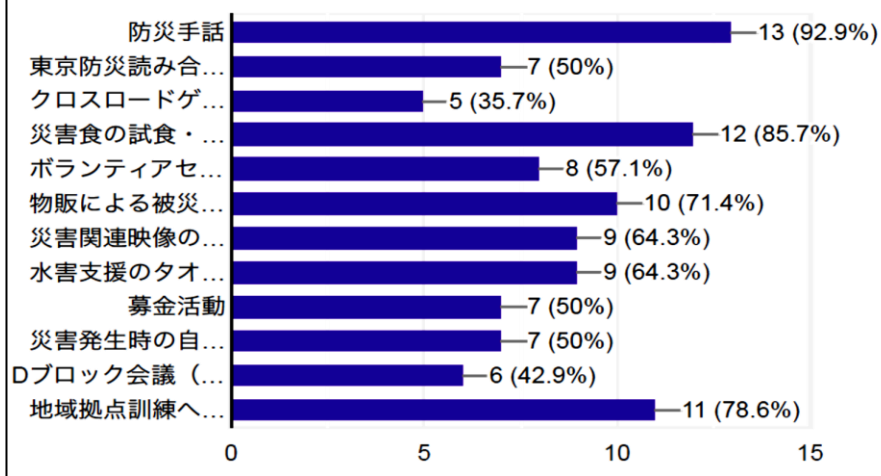
易くする工夫などのご意見も有りました。ぜひ提案を実現するためにその先のご意見も寄せて下さい。

☆訪問したい施設・場所

横浜市民防災センター、東京防災センター(本所など)、東日本大震災など被災地、ボランティアセンターの運営(他地域の訓練?)

(編集部)

下記の活動で、来期も実施した時に「参加したい」と思う活動はありますか(複数回答可)



多様な参加形態で

活動の活性化、多様化を

定例会に必ず参加できる訳では有りません。夜間開催も結果を生まなかったもので、次年度は無くします。それではどうしたら会の活動を活性化できるのでしょうか。多くの会員の意見や活動を取り入れるためにはどうしたら良いのでしょうか。

サイボウズライブが廃止され、サークルスクエアへの移行が完了しました。ネットを通じた意見はいつでも行える環境ができています。行事は日曜日に行われるものもあります。市民活動の原則は「金の有るものは金を、知恵の有るものは知恵を、時間の有るものは時間を」出し合ってそれぞれのできる形で目標に迫って行く物です。是非できる形での活動への積極的な関与をお願いします。それぞれの会員のできる

形での積極的関与が港北区の減災を促進し、災害による嘆きを減らす事になるのです。

(宇田川)



保護者の嘆きが聞こえて来る
大川小学校門前の慰霊碑

つながりが生んだ タオルの行き先

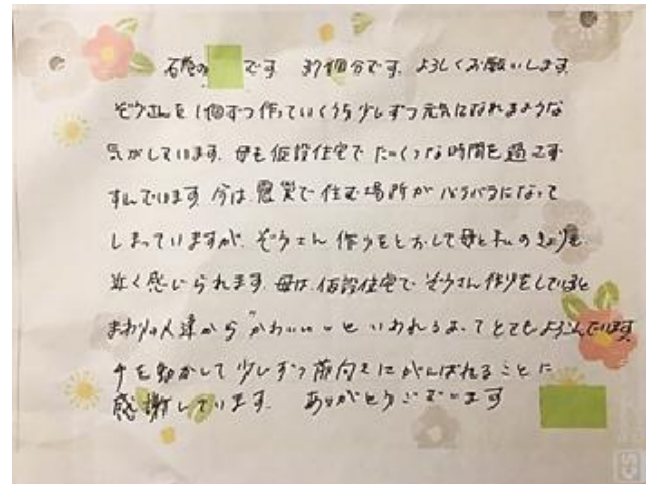
昨年の西日本豪雨の後片付け用にと皆さんにご協力いただいたタオルですが、大量に集まったためまだ残っていました。それを SNS で知った防災仲間が岡山の雑巾プロジェクトを紹介してくれました。水害でミシンがダメになり雑巾を縫えなくなったので、学校に持参するタオルを提供する企画です。残念ながらこの企画はうまくマッチングできませんでしたが、もう1つの行き先が神戸となりました。

災害後の生きがい作りとして阪神淡路大震災から続いている「まけないぞう」ですが、その材料としての行き先が決まりました。今回のタオルは主に岩手でまけないぞう作りをしている方々のところで変身するようです。

まけないぞうには、タオルの下半分がお手拭きになっているタイプその他、リングが付いてタオルをかけられるリングぞうや小さなタオルで作られたちびぞうもあります。皆さんのおうちに飾って、お客様から「何これ？」と尋ねられることで防災の話題にもっていく

きっかけ作りになるのではないのでしょうか。

「一家こ1匹まけないぞう」です。 (宇田川)



上 製作者からの喜びの手紙

下 リングぞうとまけないぞう



8 団バザーに参加して

4月21日白幡小学校で今年も日本ボーイスカウト横浜8団主催の「8 団バザー」が開催されました。災ボラは被災地復興支援活動の一環として物販に参加しました。品物は東日本大震災被災地の七ヶ浜の「海苔チップ」や女川の「おからかりんとう」、熊本地震被災地の「ゆず胡椒ドレッシング」など多種類です。

「昨年購入して美味しかったので今年も来しました」という母娘や、「毎年復興支援で現地に行っていますが、この品物美味しいですよね」などお客さまとの会話を楽しまました。

そしてバザーに参加している他団体と新たに知り合う機会にも恵まれて、今後の活動に活かすきっかけ作りができたと思います。



今年も元気な子供たちが購入してくれたことが、何よりも嬉しい一日でした。(小澤)

* 食べたらず計勧めたくなる

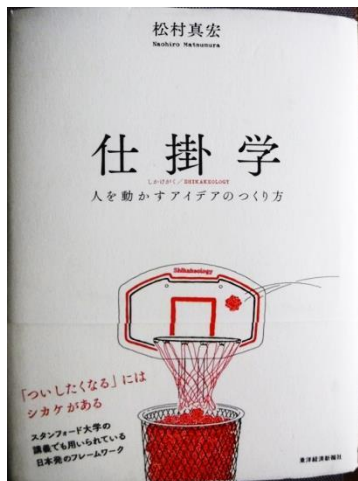
現在扱っている商品は、女川の「おからかりんとう」、陸前高田の「乾燥刻みごぼう」「ふりかけ」七ヶ浜の「海苔チップ」(社協に根強いファンがいる)、熊本西原村の「ゆず胡椒ドレッシング」「ネギみそラー油」どれも被災した各地の作業所の製品です。もともと働く場所や収入の少なかった作業所の製品を扱う事で二重に支援する形となります。(編集部)

おすすめ災害本

「仕掛学」 松村真宏著

東洋経済新報社 1500円＋税

柔らか頭で避難所運営



最近男性用の小便器の下部にマークがついている物が多くなったのに気が付いたでしょうか。(当然女性は分からないでしょうが) マークがあるとついそこを狙

いたくなる人間の習性を利用して汚れにくくするための工夫だそうです。

避難所は様々な人が生活する場ですから、必ず多くの問題が生じます。その混乱を解決するために拠点運営委員会の方々は訓練を重ねているのですが、予期しない問題が起きたり、呼びかけても上手く解決できない場合も有ります。

東日本大震災の現場で、避難所の環境衛生を守るためにアルコール消毒を呼びかけたのに、多くの大人は無視していました。ところが入り口に小学生が立ち、消毒を呼びかけたところ、それまでと違い皆協力したそうです。

そんなふうに、発想を切り替えて、ついやりたくなる、またはそうせざるをえなくするための工夫の元を考えさせてくれる本がこれです。上の写真のようにファイルの背表紙に斜線を入れれば配列が乱れなくなります。そんな工夫は楽しいだけでなく、注意を呼びかけるストレスを大きく軽減する事ができます。小さい子のいる家庭での片付けにも応用できる技も載っています。(宇田川)



編集後記

☆多発し、変容する最近の災害には、私たちも新しい知恵で対抗しなければならないでしょう。(宇田川)

☆「令和」災害がなくなるはずもありませんが、少しでも被害を少なくする努力をしたいですね。(付岡)

☆ネギみそラー油を卵かけご飯に混ぜて食べました。結構いけます。(室伏)

☆相変わらず「不思議」な天候が続きます。令和が災害の少ない時代になりますように。

(中島一)